

昭和薬科大学の地域活動支援プロジェクトを通じて、昭和薬科大学の学生が広報チームの活動に参加しました。今回、4ページ目を2年勝又が担当しました。

『お薬手帳』活用できていますか？

みなさん「お薬手帳」お持ちですか？持っているけれど活用できていない方、何冊も持っているという方も多いのではないのでしょうか？

「お薬手帳」とは？



処方されたお薬を管理するための手帳

何冊も持っている方は、薬局で1冊にまとめてもらうようにしましょう。

お薬手帳を活用すると良いこと！

📍 薬剤師がお薬の重複や飲み合わせをチェックできます

- ・新しく処方されたお薬と今現在服用しているお薬を、お薬手帳を用いてチェックすることで、お薬の重複や相性の悪いお薬の飲み合わせを防ぐことができます。

お薬手帳に書いておくと安心なこと

- ① アレルギー歴や副作用歴は赤字ではっきりと！
- ② 薬局やドラッグストアで購入した薬、サプリメントの名前や購入した理由
- ③ お薬を飲んで「眠くなりやすくなった」「むくみが強くなった」などの体調の変化

📍 受診の際や、災害時に役立ちます

- ・服用しているお薬やアレルギー歴が診療の手助けになることがあります。
- ・大規模災害が発生した際には、医療機関における診療が困難になる場合があります。そのような状況でも、血圧が安定している方など、症状が比較的落ち着いていると判断された場合には、お薬手帳が処方箋の代わりとなり、服用中の薬を受け取れた事例があります。

そのために、

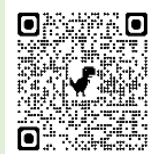
病院セット
「診察券」「お薬手帳」

として保管しておきましょう！

皆さまのご意見や投稿、他にもお寄せください♪

方法1：右の2次元コードから

方法2：<https://forms.gle/TMwXJtQ3EqEZvVVUA> から



編集：町田市介護予防サポーター 広報チーム

発行元：町田市いきいき生活部高齢者支援課 ☎ 042-724-2146